

## 取組指標の性質・狙い及び推計式

区分	取組指標			推計式・利用データ	
		数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)		
目標を設定する指標	入口	一般廃棄物の減量化 (1人1日あたりのごみ排出量)	平成 12 年度比約 25%減	平成 12 年度比約 10%減少	【推計方法】 1人1日あたりのごみ排出量/総人口/該当年の年間日数  【利用するデータ】 「日本の廃棄物処理」(環境省)の「ごみ排出状況」の「1人1日あたりのごみ排出量」
		1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	平成 12 年度比約 25%減	平成 12 年度比約 20%減少	【推計方法】 家庭排出ごみ/総人口/該当年の年間日数  【利用するデータ】 「日本の廃棄物処理」(環境省)の「ごみ排出状況」の「うち家庭排出ごみ」及び「総人口」
		事業系ごみ排出量	平成 12 年度比約 35%減	平成 12 年度比約 20%減少	【利用するデータ】 「日本の廃棄物処理」(環境省)の「ごみ排出状況」の「事業系ごみ」
	出口	電子manifestの普及率	50% (平成 28 年度が目標年度)	—	【利用するデータ】 公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センターHP「電子manifest登録件数及び電子化率」

区分	取組指標			推計式・利用データ
		数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)	
その他	各主体の取組に着目した指標			
	国民			
	循環型社会に関する意識・行動			
	廃棄物の減量化や循環利用、グリーン購入の意識	約 90%	約 90%	【利用するデータ】 「循環型社会に関するアンケート調査」 (環境省)
	具体的な 3R 行動の実施率	平成 24 年度の世論調査から約 20%上昇	約 50%	【利用するデータ】 「循環型社会に関するアンケート調査」 (環境省)

区分	取組指標		推計式・利用データ
	数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)	
	事業者等		
	循環型社会ビジネス市場規模	66 兆円 (平成 12 年度約 2 倍)	平成 12 年度の約 2 倍
			<p>【推計方法】 「環境産業の市場規模・雇用規模」のうち、循環産業に関わると考えられる部分のみを抽出・合算。</p> <p>【利用するデータ】 「環境産業の市場規模・雇用規模の推計」(環境省) 推計対象項目：バイオマスエネルギー利用施設、新エネ売電ビジネス、最終処分場遮水シート、生ごみ処理装置、し尿処理装置、廃プラの高炉還元・コークス炉原料化設備、廃プラ油化装置、RDF 製造装置、RDF 発電装置、RPF 製造装置、都市ごみ処理装置、事業系廃棄物処理装置、ごみ処理装置関連機器、処分場建設、焼却炉解体、リサイクルプラザ、エコセメントプラント、PCB 処理装置、一般廃棄物の処理に係る処理費(収集、運搬)、一般廃棄物の処理に係る処理費(中間処理)、一般廃棄物の処理に係る処理費(最終処分)、一般廃棄物の処理に係る委託費(収集、運搬)、一般廃棄物の処理に係る委託費(中間処理)、一般廃棄物の処理に係る委託費(最終処分)、一般廃棄物の処理に係る委託費(その他)、し尿処理、産業廃棄物処理、容器包装再商品化(びん)、容器包装再商品化(PET ボトル、紙プラ容器包装)、廃家電リサイクル(冷蔵庫)、廃家電リサイクル(洗濯機)、廃家電リサイクル(テレビ)、廃家電リサイクル(エアコン)、廃自動車リサイクル、廃パソコンリサイクル、廃棄物管理システム、産業機械リース工作機械リース土木・建設機械リース医療用機器リース自動車リース商業用機械・設備リースサービス業機械設備リースその他の産業用機械・設備リース電子計算機・同関連機器リース通信機器リース事務機器リースその他リース産業機械レンタル工作機械レンタル土木・建設機械レンタル医療用機器レンタル自動車レンタル商業用機械・設備レンタルサービス業用機械・設備レンタルその他の産業用機械・設備レンタル電子計算機・同関連機器レンタル通信機器レンタル事務機器レンタルエコカーレンタルその他レンタルカーシェアリング、資源回収中古自動車小売業中古品流通(骨董品を除く)中古品流通(家電)リターナブルびんの生産リターナブルびんのリユース再資源の商品化(廃プラスチック製品製造業)再資源の商品化(更正タイヤ製造業)再資源の商品化(再生ゴム製造業)再資源の商品化(鉄スクラップ加工処理業)再資源の商品化(非鉄金属第二次精錬・精製業)PET ボトル再生繊維生ごみ肥料化・飼料化RPF パルプモールドエコセメント石灰灰リサイクル製品再生砕石動脈産業での廃棄物受入(鉄鋼業)動脈産業での廃棄物受入(セメント製造業)動脈産業での廃棄物受入(紙製造業)動脈産業での廃棄物受入(ガラス容器製造業)100 年住宅スケルトン・インフィル住宅、非木材紙</p>

区分	取組指標			推計式・利用データ	
		数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)		
推移をモニターする指標	入口	国民一人当たりの資源消費量	—	—	<b>【推計方法】</b> 国民一人当たりの資源消費量 (トン/人) = (一次資源等価換算した天然資源等投入量 - 一次資源等価換算した輸出量) / 人口  <b>【利用するデータ】</b> ・人口：「人口動態統計」(総務省統計局) ・一次資源等価換算した天然資源等投入量：物質フロー指標を参照。 ・一次資源等価換算した輸出量：物質フロー指標を参照。
		生活系ごみ処理の有料化実施地方公共団体率	—	○ (推移をモニターする指標)	<b>【利用するデータ】</b> 「一般廃棄物処理事業実態調査」(環境省)の「ごみ処理の概要」
		耐久消費財の平均使用年数	—	—	<b>【利用するデータ】</b> ・家電：「消費動向調査」(内閣府)の「主要耐久消費財の買替え状況(一般世帯)」 ※電気冷蔵庫、電気洗濯機、ルームエアコン、カラーテレビ、パソコン、携帯電話のデータを利用。 ・自動車：一般社団法人 日本自動車工業会 HP の「四輪車 保有・普及率」に掲載されている「車種別平均使用年数推移(各年 3 月末)」のデータ
		2R の取組状況			
		レジ袋辞退率(マイバック持参率)	—	○ (推移をモニターする指標)	<b>【利用するデータ】</b> ・日本チェーンストア協会 HP の「日本チェーンストア協会の環境問題への取り組み 「循環型経済社会の構築」への取り組み」に掲載されている「レジ袋辞退率の推移」データ
	詰替・付替製品の出荷率	—	○ (推移をモニターする指標)	<b>【利用するデータ】</b> ・「石鹼洗剤業界におけるプラスチック容器包装使用量の推移(1995 年～2011 年)」(日本石鹼洗剤工業会提供資料)	

区分	取組指標			推計式・利用データ
		数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)	
	びんのリユース率の推移	—	○ (推移をモニターする指標)	【利用するデータ】 ・ガラスびんリサイクル促進協議会提供資料  ※第二次循環基本計画では「リターナブルびんの使用率」と呼んでいた指標について、R マークびんの使用率と混同される可能性があることから、「びんのリユース率」という名前に変更したものの。本来であれば、1 度以上回収されたリターナブルびんの使用量を用いることが望ましいが、データ制約があり、現在はリターナブルびんの使用量しか示すことができない。
	リユース・シェアリング市場規模	—	○ (推移をモニターする指標)	【利用するデータ】 —
循環	一般廃棄物のリサイクル率	—	○ (推移をモニターする指標)	【利用するデータ】 ・「日本の廃棄物処理」(環境省)の「資源化の状況」
	使用済小型電子機器等の回収地方公共団体数・実施人口割合	—	—	【利用するデータ】 ・環境省資料
	廃棄物焼却施設における発電・熱利用の状況			
	発電施設数	—	—	【利用するデータ】 —
	発電設備容量	—	—	【利用するデータ】 —
	総発電量	—	—	【利用するデータ】 —

区分	取組指標			推計式・利用データ	
		数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)		
		熱利用施設数	—	—	【利用するデータ】 —
		総熱利用量	—	—	【利用するデータ】 —
出口		優良認定された産業廃棄物処理業者数	—	—	【利用するデータ】 ・環境省 HP 産廃情報ネット「さんばいくん」による「優良認定業者検索」の検索結果
		不法投棄の発生件数・投棄量	—	—	【利用するデータ】 ・「産業廃棄物の不法投棄等の状況について」（環境省報道発表資料）の「不法投棄件数及び投棄量」
その他		領域に着目した指標			
		地域における循環型社会形成に向けた取組			
		地方公共団体による循環基本計画の策定数	—	○ (推移をモニターする指標)	【利用するデータ】 ・「一般廃棄物処理事業実態調査」（環境省）の「循環型社会形成に向けた取り組み状況」
		地域循環圏形成のための取組数	—	—	【推計方法】 ・環境省調べ（地方公共団体向けのアンケート調査を利用）  【利用するデータ】 —
		海外の都市と循環型社会形成に関して連携している地方公共団体数	—	—	【推計方法】 ・環境省調べ（地方公共団体向けアンケート調査を利用）  【利用するデータ】 —

区分	取組指標		推計式・利用データ
	数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)	
	各主体の取組に着目した指標		
	事業者等		
	環境マネジメント等の実施	—	<p>○ (推移をモニターする指標)</p> <p>【推計方法】 以下の値等から把握 ・グリーン購入実施率 ・ISO14001 の認証取得件数 ・エコアクション 21 の認証取得件数 ・環境報告書の公表・環境会計の実施率 ・製品アセスメントのガイドラインの業界による整備状況 ・資源生産性の向上等に向けた目標を設定している事業者数</p> <p>【利用するデータ】 ・グリーン購入実施率：「環境にやさしい企業行動調査」（環境省）の「取引先との関係について」のうち、「どのようにグリーン購入を実施しているか」 ・ISO14001 の認証取得件数：財団法人日本適合性認定協会資料 ・エコアクション 21 の認証取得件数：財団法人持続性推進機構（エコアクション 21 中央事務局）HP「リスト検索」の「認証・登録の状況」 ・環境報告書の公表・環境会計の実施率：「環境にやさしい企業行動調査」（環境省）の「環境報告書を作成・公表している企業の割合」 ・環境会計の実施率：「環境にやさしい企業行動調査」（環境省）の「環境会計について」 ・製品アセスメントのガイドラインの業界による整備状況：— ・資源生産性の向上等に向けた目標を設定している事業者数：—</p> <p>※第二次循環基本計画では「環境経営の推進」ということで、ISO14001 審査登録状況、エコアクション 21 認証取得事業者数、環境報告書を作成・公表している企業割合、環境会計を既に導入している企業の割合が示されていたが、既に取組が進んでいるものもあることから、今後様々な取組を扱うことができるよう、広く「環境マネジメント等の実施」という指標に変えたもの。</p>

区分	取組指標			推計式・利用データ
		数値目標 (平成 32 年度目標)	【参考】 第二次循環基本計画の 数値目標 (平成 27 年度目標)	
	国			
	各種リサイクル法の目標 達成状況	—	○ (推移をモニターする指標)	<b>【利用するデータ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>家電リサイクル法：環境省公表資料（原典は家電メーカー各社及び一般財団法人家電製品協会の公表値）</li> <li>食品リサイクル法：「食品リサイクル法に基づく定期報告の結果表」（農林水産省）</li> <li>建設リサイクル法：「建設副産物実態調査」（国土交通省）</li> <li>自動車リサイクル法：「自動車リサイクル法の施行状況」（経済産業省、環境省）</li> </ul>

出典：循環型社会形成推進基本計画に係る物質フロー及び指標について  
(平成 26 年 3 月 循環型社会推進室)